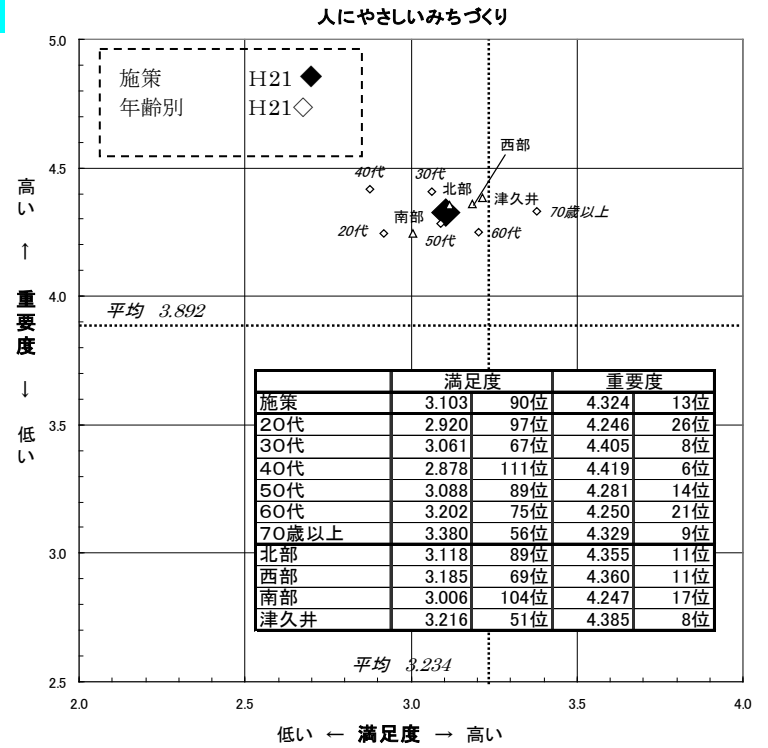


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.103で全119施策の中で90番目。
- 重要度は4.324で13番目である。
- 改善要望度は0.398で5番目である。



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4(2)1	4(2)1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4(2)1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4(2)1	4(2)1	
合計		108	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)	
				1次評価 A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	歩行者を中心とし、安全で安心感がえられる道路環境の構築を目指して事業を展開してきたが、歩行者間、歩行者と自転車、歩行者と自動車など、多様化する対象と市民ニーズに対応する施策展開が求められている。
解決策	現在でも事業の実施にあたっては「優先性」、「効率性」を踏まえた対応を行っているが、多様化する対象と市民ニーズに対応するため、なお一層のスピード感をもった対応が必要である。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

施策の目的から判断し、指標1で評価する。これにより、有効性を4点⇒2点とし、評価をA⇒Bとする。	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

有効性が高い水準でありながら、重要度が高く満足度が低い施策である。新総合計画ではこれを踏まえた事業実施及び目標設定を行われたい。	3次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向